

## 平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月4日

上場取引所 大

上場会社名 ミサワホーム中国株式会社  
 コード番号 1728 URL <http://www.misawa-c.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 久延 賢次

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総合企画部長 (氏名) 倉田 敦

TEL 086-245-3204

四半期報告書提出予定日 平成25年2月5日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	22,118	4.5	161	△46.7	145	△46.3	63	83.0
24年3月期第3四半期	21,171	6.3	303	—	271	—	34	—

(注)包括利益 25年3月期第3四半期 58百万円 (△40.4%) 24年3月期第3四半期 97百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	5.55	—
24年3月期第3四半期	3.03	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	19,061	5,651	29.6	490.54
24年3月期	19,405	5,651	29.1	490.47

(参考)自己資本 25年3月期第3四半期 5,651百万円 24年3月期 5,651百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,000	3.6	640	3.3	590	1.0	200	29.5	17.36

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	11,540,180 株	24年3月期	11,540,180 株
25年3月期3Q	19,360 株	24年3月期	18,562 株
25年3月期3Q	11,521,152 株	24年3月期3Q	11,522,313 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
(5) セグメント情報等 .....	8
(6) 重要な後発事象 .....	8
4. 補足情報 .....	9
生産、受注及び販売の状況 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の景気刺激策等の効果により緩やかながらも回復基調にありましたが、欧州経済の不振や中国での経済成長の鈍化などの影響により国内経済には減速懸念が広がっております。一方で、昨年末の政権交代により円高が一服し、株価も上昇傾向となるなど明るい兆しもあり、世界経済減速の中で国内経済は不透明ながらも多少の回復が期待されます。

住宅業界におきましては、低金利政策等の各種の住宅取得促進政策を背景に、新設住宅着工戸数が持ち直し、また地価下落傾向の底打ち感が現れるなど緩やかな回復傾向が継続する一方、消費税増税法案の可決後、今後の住宅政策への関心が高まる所となりました。

こうした状況の中、当社グループは各地で新商品見学会や建築現場で確認できる構造体見学会など、話題性やテーマ性を持った会場を用意したイベント「ウチ・コレ発表会」を開催するなど需要喚起に努め、受注拡大に向けた取組みを推進してまいりました。

また、不動産会社を対象とした「MRDフォーラム」を開催し、地元の不動産会社との提携を再強化するための活動にも注力してまいりました。

これらの活動の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は売上高22,118百万円（前年同期比4.5%増）、営業利益161百万円（前年同期比46.7%減）、経常利益145百万円（前年同期比46.3%減）、四半期純利益63百万円（前年同期比83.0%増）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ①住宅請負事業

住宅請負事業部門の売上は、戸建住宅（木質、鉄骨、MJ-wood）と、賃貸用のアパート等の請負によるものであります。

当第3四半期連結累計期間は、販売棟数が増加したことにより、増収増益となりました。

この結果、売上高13,689百万円（前年同期比16.4%増）、セグメント利益300百万円（前年同期比39.6%増）となりました。

#### ②分譲事業

分譲事業部門の売上は、建売分譲住宅、住宅用地の販売及び中古再生事業によるものであります。

当第3四半期連結累計期間は、分譲建物・土地ともに小型化が進んだことにより、減収減益となりました。

この結果、売上高4,471百万円（前年同期比8.8%減）、セグメント利益114百万円（前年同期比46.1%減）となりました。

#### ③ホームイング事業

ホームイング事業部門の売上は、増改築、インテリア、エクステリアなどの請負によるものであります。

当第3四半期連結累計期間は、エコリフォーム（太陽光発電、省エネ住宅設備等）を中心としたキャンペーン展開などにより受注拡大の取組みをしてまいりましたが、住宅エコポイントや補助金の一部終了により減収減益となりました。

この結果、売上高3,158百万円（前年同期比13.9%減）、セグメント利益195百万円（前年同期比36.3%減）となりました。

#### ④その他事業

その他事業部門の売上は、借上アパートの転賃による家賃収入や不動産の仲介料収入及び損害保険の代理店収入などによるものであります。

当第3四半期連結累計期間は、わずかに減収となりましたが、一方で、賃貸事業強化のための費用の増加により、減益となりました。

この結果、売上高797百万円（前年同期比4.4%減）、セグメント利益13百万円（前年同期比62.0%減）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末と比較して344百万円減少しました。これは主に分譲土地建物603百万円、未成工事支出金684百万円、未成分譲支出金568百万円がそれぞれ増加し、一方で現金預金が2,252百万円減少したこと等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比較して344百万円減少しました。これは主に未成工事受入金302百万円が増加し、一方で引当金173百万円、長期借入金266百万円がそれぞれ減少したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して微増となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、平成25年3月期通期の業績予想につきましては、平成24年5月10日発表の平成24年3月期決算短信の予想数値から変更はございません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。これによる当第3四半期連結累計期間の損益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	4,823,222	2,570,949
完成工事未収入金	228,099	89,239
売掛金	755	1,154
分譲土地建物	4,962,908	5,566,797
未成工事支出金	1,678,516	2,363,157
未成分譲支出金	1,254,590	1,822,690
貯蔵品	4,783	7,309
その他	750,646	816,338
貸倒引当金	△5,787	△191
流動資産合計	13,697,734	13,237,444
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	760,629	897,030
土地	3,868,623	3,876,731
その他（純額）	80,759	33,020
有形固定資産合計	4,710,012	4,806,783
無形固定資産		
投資その他の資産	62,366	56,792
その他	959,545	980,683
貸倒引当金	△23,778	△20,113
投資その他の資産合計	935,767	960,570
固定資産合計	5,708,146	5,824,146
資産合計	19,405,881	19,061,591

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,751,179	1,720,366
工事未払金	1,073,312	999,848
分譲事業未払金	46,761	46,470
短期借入金	4,945,992	4,874,204
未払法人税等	90,978	—
未成工事受入金	2,323,939	2,626,634
引当金	411,719	238,409
その他	1,110,165	1,044,653
流動負債合計	11,754,048	11,550,587
固定負債		
長期借入金	1,206,464	940,378
退職給付引当金	427,041	513,959
役員退職慰労引当金	55,500	64,867
その他	311,794	340,326
固定負債合計	2,000,800	1,859,530
負債合計	13,754,848	13,410,118
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,369,850	1,369,850
資本剰余金	886,598	886,598
利益剰余金	3,372,874	3,379,221
自己株式	△4,151	△4,323
株主資本合計	5,625,171	5,631,346
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	25,860	20,126
その他の包括利益累計額合計	25,860	20,126
純資産合計	5,651,032	5,651,473
負債純資産合計	19,405,881	19,061,591

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
売上高	21,171,248	22,118,152
売上原価	16,894,481	17,749,147
売上総利益	4,276,766	4,369,005
販売費及び一般管理費	3,973,432	4,207,405
営業利益	303,334	161,599
営業外収益		
受取利息	13,216	13,193
受取配当金	5,438	5,652
受取手数料	11,448	9,230
販売促進支援金	13,646	18,058
その他	17,466	21,168
営業外収益合計	61,215	67,302
営業外費用		
支払利息	82,783	75,825
和解金	9,188	5,855
その他	1,382	1,594
営業外費用合計	93,354	83,274
経常利益	271,195	145,627
特別損失		
固定資産除却損	631	1,077
固定資産売却損	1	—
投資有価証券評価損	89,126	490
ゴルフ会員権評価損	749	—
特別損失合計	90,509	1,568
税金等調整前四半期純利益	180,686	144,058
法人税、住民税及び事業税	18,014	24,833
法人税等調整額	127,727	55,269
法人税等合計	145,742	80,103
少数株主損益調整前四半期純利益	34,943	63,955
四半期純利益	34,943	63,955



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	34,943	63,955
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	62,812	△5,733
その他の包括利益合計	62,812	△5,733
四半期包括利益	97,756	58,221
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	97,756	58,221

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	住宅請負事 業	分譲事業	ホームイン グ事業	その他事業			
売上高							
外部顧客への売上高	11,765,829	4,901,417	3,669,813	834,188	21,171,248	—	21,171,248
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	656,134	1,161	657,295	△657,295	—
計	11,765,829	4,901,417	4,325,947	835,349	21,828,543	△657,295	21,171,248
セグメント利益	214,991	212,119	306,584	35,161	768,857	△465,522	303,334

(注) 1. セグメント利益の調整額△465,522千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本部所属の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	住宅請負事 業	分譲事業	ホームイン グ事業	その他事業			
売上高							
外部顧客への売上高	13,689,990	4,471,741	3,158,577	797,842	22,118,152	—	22,118,152
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	749,436	1,118	750,555	△750,555	—
計	13,689,990	4,471,741	3,908,014	798,961	22,868,707	△750,555	22,118,152
セグメント利益	300,118	114,370	195,150	13,357	622,997	△461,397	161,599

(注) 1. セグメント利益の調整額△461,397千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本部所属の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。

#### 4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

##### ①生産実績

当社グループでは、生産実績を定義することが困難であるため、「生産実績」は記載を省略しております。

##### ②受注状況

当第3四半期連結累計期間における受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)			
	受注高 (千円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同四半期比 (%)
住宅請負事業	13,372,355	102.4	11,952,907	120.2
分譲事業	4,021,951	86.3	799,065	76.8
ホームイング事業	3,158,577	86.1	—	—
その他事業	797,842	95.6	—	—
合計	21,350,727	96.1	12,751,973	116.1

(注) 1. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 前期以前に受注した工事で請負金額が変更となったものについては、受注高にその増減を含めております。

3. ホームイング事業及びその他事業については、施工期間が短く繰越工事量が少ないため、受注高は販売実績により表示しており、受注残高については表示しておりません。

##### ③販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	前年同四半期比 (%)
住宅請負事業 (千円)	13,689,990	116.4
分譲事業 (千円)	4,471,741	91.2
ホームイング事業 (千円)	3,158,577	86.1
その他事業 (千円)	797,842	95.6
合計 (千円)	22,118,152	104.5

(注) 1. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

2. セグメント間の取引については、相殺消去しております。